

2011 年

3 月 6 日(日曜日) 新しい時代の丹後と日本の豊かな発展へと歴史をつなぐ道 - 「宮津与謝道路」 開通記念イベント -

本日、いよいよ来週 12 日に開通を迎えます、鳥取豊岡宮津自動車道「宮津与謝道路」の開通イベントとして、「丹後歴史街道市町村交流まつり」が、新たに設置される与謝天橋立インターチェンジ周辺において大変大勢の住民の皆さんが来場され、とても賑やかに開催されました。

この道路、国・京都府のご尽力により、平成 6 度に事業化されて以来、総事業費 330 億円にのぼる費用を投じていただき、京都府管理のトンネルでは最長となる 3660m の地蔵トンネルを含め、全長 6.4km の素晴らしい自動車道となりました。

この丹後から京都につながる道は、古代、大陸の人や物、文化を我が国の玄関口として受け入れて、丹後から京都、大和へと伝わっていった、日本のくにづくりにつながる歴史街道であり、この歴史街道に支えられて当時、丹後王国ともいわれる丹後と日本の繁栄を遂げていくこととなった、歴史を創り支えるとても尊い道であります。

そして現在、丹後には、世界ジオパークに認定された地質遺産や、世界遺産登録の続き進行中の天橋立、海岸線全域・北近畿最大級ブナ林を含め多くの地域が山陰海岸国立公園と丹後天橋立大江山国定公園に指定される、素晴らしく豊かな自然環境や、113 歳の男性日本最長寿の木村さんはじめ百歳長寿の方々が多く住む健康環境、悠久の歴史資産など、これからの新しい時代が地球規模で訴求する価値や恵みの魅力に満ちています。

今後、平成 26 年度に全線完成が予定される京都縦貫自動車道と連携しながら、今般、この歴史街道の北の玄関口第一弾が整備・完成されることによって、ますます多くの日本中の皆さんに丹後が有するこのような豊かな宝に身近に触れていただき、この道が新しい時代の新・丹後王国の繁栄につながる道ともなっていくと思います。

今日は、この道が将来運んでくれる繁栄を先取りするかのような、お祭りの賑わいで、重ね重ね関係者の皆さんに心から感謝を申し上げます。